

## 第307回：薩埵峠（静岡）のご案内

(★初級者向き)

## 広重の描いた峠の富士 由比～興津・薩埵峠を歩く！



興津宿と由比宿の間にある全長3kmの峠で、かつては弥次・喜多も旅したといわれている東海道の難所。歌川広重の東海道五十三次「由井」にも描かれており、今も往時と同じ富士の絶景を見ることができます。

1、月 日	<b>2月3日(金曜日) ※雨天時2月6日(月曜日)に延期</b>			
2、集 合	<b>JR 東海道線「興津駅」10時15分</b>			
3、交 通 (参 考)	JR 東海道線 <b>横浜駅 7:29(熱海行)</b> に乗車し、熱海駅で 9:06 発島田行に乗換え、 <b>興津駅</b> で下車 <b>10:11 着</b> (横浜駅乗車以外の方は、戸塚 7:39 大船 7:46 小田原 8:30 それぞれ熱海行きにご乗車下さい) (注)ダイヤは 2022 年 8 月時点です!			
4、コース	興津駅—清見寺往復—常夜灯—興津中町歩道橋—興津川—海岸寺 - 薩埵峠石標—休憩所—山之神展望台—峠の駐車場—薩埵峠—西倉沢・望獄亭（藤屋）—倉沢屋—あかりの博物館—名主の館・小池邸—穂積神社—由比 標高差 80 m 歩行距離 or 歩行時間 約 9km 2 時間 30 分			
5、天 気	前日 18 時頃の天気予報で、現地の予報が降水確率 40%未満の場合には実施、それ以上の場合には延期 (延期日も悪天候の時は中止)・問い合わせはリーダー迄お願い致します。尚、実施可否はホームページでもお知らせ致します。 リーダー 東(アズマ)080-4147-0585			
6、申込み リーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 申込み先: 東(アズマ)080-4147-0585 E-mail:azuma-st@agate.plala.or.jp</li> <li>● 申込み締め切り 1月 29 日(日曜日)</li> </ul>			
7、その他の	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清見寺～1300 年の歴史を刻む東海道屈指の名刹、江戸時代には徳川氏の庇護を受け、東海道沿いにあることから、朝鮮通信使の接待がこの寺で行われた。</li> <li>・望獄亭 藤屋～室町時代より藤屋という名で茶店を営み、多くの文人墨客で賑わったといわれています。又、明治元年、西郷隆盛に会うため駿府に向かう途中、官軍に追われた幕臣・山岡鉄舟が逃げ込んだ場所としても有名。</li> <li>・名主の館 小池邸～由比地区で長年名主を務めた小池家の母屋は、明治期に建てられたもので国登録有形文化財。街歩きの休憩所としても利用可能。</li> <li>・あかりの博物館～焚き火からかがり火へ、ローソクから電灯へ。さまざまに姿を変えながら、いつの時代にも変わることなく暮らしを支えてきた“あかり”の歴史がわかります。</li> </ul>			

